

第99期 中間事業報告書

平成16年4月1日～平成16年9月30日

証券コード 6470

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
利益配当金支払 株主確定日	3月31日
中間配当金支払 株主確定日	9月30日
1単元の株式数	100株
名義書換代理人	UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
<お問い合わせ先>	TEL 0120-232-711 (通話料無料)
各種手続 用紙のご請求	TEL 0120-244-479 (通話料無料)
同取次所	UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
公告掲載新聞	日本経済新聞
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部 名古屋証券取引所市場第一部
ホームページ	http://www.taihonet.co.jp/

 **大豊工業株式会社**

お問い合わせ TEL (0565) 28-2225 総務部広報室



CONTENTS

株主の皆様へ
営業の概況
TAIHOの動き
業績ハイライト
連結決算の概要
単独決算の概要
株式の概況
会社の概況
株主メモ

 **大豊工業株式会社**

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社の第99期中間期（平成16年4月1日から平成16年9月30日まで）の営業の概況と中間決算の結果につきまして、ご報告申し上げます。

平成16年11月

営業の概況

■当社が置かれた環境

当中間期は、原油価格の高騰等懸念材料もありましたが、好調な米国・中国向けの輸出を背景に企業業績の改善、民間設備投資の拡大をもたらし、一方で、低調であった雇用情勢や個人消費についても回復がみられるようになり、国内景気は回復基調を維持しながら推移いたしました。

自動車業界におきましては、国内販売は、前年同期に比べ下回りましたが、四輪車全体の国内生産台数につきましては、欧州、アジア向け等の海外販売の好調から輸出が増加するなど、前年同期を上回りました。

■当社の取組み

当社は中期経営計画（'03～'05年度）を策定し、次なる発展に向けて取り組んでいるところであります。今年度の具体的実施事項としまして、国内事業において、今年8月に当社各工場に分散する梱包工程の集約化・効率化を狙いとして、岐阜県土岐市に「株式会社タイホウパーツセンター」を設立いたしました。



取締役社長 高橋 清八

営業の概況

■当中間期の業績

当中間期の業績につきましては、連結売上高は、375億円となり、前年同期に比べ60億9千万円（前年同期比19.4%増）の増収となりました。製品部門別にみますと、軸受製品では139億4千万円（前年同期比15.2%増）、ダイカスト製品では82億1千万円（前年同期比10.2%増）、ガasket製品では16億3千万円（前年同期比1.1%増）、組付製品他では40億9千万円（前年同期比37.2%増）、設備・金型製品では94億4千万円（前年同期比32.5%増）となりました。連結営業利益は、13億7千万円となり、前年同期に比べ8億8千万円（前年同期比180.2%増）の増益となりました。連結経常利益は、15億9千万円（前年同期比177.8%増）、連結中間純利益は6億7千万円（前年同期比150.8%増）となりました。

中間配当金につきましては、平成16年10月29日開催の取締役会において、1株につき8円とし、平成16年11月26日を支払開始日とすることを決めさせていただきましたのでご報告申し上げます。

■今後の経営環境および当社の展開

原油急騰や利上げに踏み切った米国経済、投資抑制策が続く中国で先行き不透明感があるものの、国内景気は引き続き回復基調を維持しながら推移すると思われます。自動車業界におきましては、カーメーカーの新型車の相次ぐ発表により、自動車販売の堅調な伸びが期待される一方、部品メーカーのグローバルな受注競争が一層進展していくものと思われます。このような経営環境のなかで、当企業集団といたしましては、「スピードと変革」を新たなスローガンに掲げ、独自技術と信頼により大競争時代を勝ち抜く提案型の部品メーカーとしてグローバルに展開してまいります。

■通期の業績見通し

通期の業績につきましては、連結売上高は725億円（前期比4.7%増）、連結営業利益は29億円（前期比46.8%増）、連結経常利益は30億3千万円（前期比45.2%増）、連結当期純利益は14億7千万円（前期比48.1%増）を見込んでおります。

TAIHOの動き

■鉛フリーエンジンベアリング 日本トライボロジー学会技術賞受賞

当社の鉛フリーエンジンベアリングが（社）日本トライボロジー学会より第48期日本トライボロジー学会技術賞を受賞しました。これはすべり軸受に有用な鉛（環境負荷物質）を廃し、従来の鉛入りを超えた高性能な軸受材料を開発した技術が認められたものです。

当社の鉛フリーエンジンベアリングは、これまでもさまざまな賞を受賞しており、今回で5つめの受賞となり学術的、社会的に評価されています。



各賞受賞履歴

2002年2月	トヨタ自動車（株）より技術開発賞 受賞名：ディーゼルエンジン用高面圧軸受
2002年5月	（社）日本トライボロジー学会より日本トライボロジー学会技術賞 受賞名：固体潤滑剤オーバーレイ
2003年4月	（社）日本機械学会より日本機械学会賞（技術） 受賞名：高負荷エンジン用Pbフリー軸受
2004年3月	日刊工業新聞社よりモノづくり部品大賞 部品賞 受賞名：鉛フリー高性能エンジン軸受
2004年5月	（社）日本トライボロジー学会より日本トライボロジー学会技術賞 受賞名：高面圧ディーゼルエンジン用銅合金軸受材料

■自動車用部品の物流・梱包会社「株式会社タイホウパーツセンター」設立

当社は自動車用部品の物流、梱包等を行う株式会社タイホウパーツセンター（所在地：岐阜県土岐市 略称：TPC）を設立しました。梱包、発送等を主な業務として取り組み、将来的にはお客様のニーズに応じて物流の全般にわたって活動を展開していく計画です。



社名	株式会社タイホウパーツセンター （略称：TPC）
所在地	岐阜県土岐市泉北山町2丁目5番 （土岐美濃焼卸商業団地内）
設立日	2004年8月2日
資本金	4,000万円
出資比率	大豊工業株式会社 100%
業務内容	自動車用部品の梱包 発送業務 倉庫業 （荷物集荷、荷揃え作業等） 物流システムの開発・設計・コンサルティング業務
売上規模	3億円/年間

TAIHOの動き

■おかげさまで創業60周年

当社は1944年（昭和19年）の創業以来、今年で60周年を迎えました。これもひとえに株主の皆様のご愛顧の賜物と厚く御礼申し上げます。

当社の歴史は、1944年に「西尾精機株式会社」が社名を変更し、自動車部品の生産を目的として「大豊工業株式会社」が新たに発足したことから始まります。トヨタ自動車工業株式会社からの青銅ブシュの受注をきっかけに「軸受メーカー」としての操業を本格的に開始、生産体制を整えながら戦後の自動車産業復興に貢献してまいりました。現在では「トライボロジー（摩擦に関する工学）のスペシャリスト」として、また自動車用すべり軸受No.1の企業として、大豊工業は世界の自動車メーカーに認知されるに至りました。今後とも引き続き独自技術の発展に努め、世界の顧客および市場に信頼される真のグローバル企業を目指してまいります。

【主な沿革】

1944	愛知県豊田市（当時、西加茂郡拳母町）にて操業開始
1946	トヨタ自動車工業株式会社の自動車用ブシュの生産を開始
1958	アルミダイカスト製品の生産を開始
1961	エンジン用軸受の生産を開始
1969	愛知県豊田市に細谷工場を新設
1973	㈱大豊リパノイスオートメーションを設立（78年に大豊精機㈱に改名）
1981	米国に現地法人TCAを設立
1985	愛知県豊田市に篠原工場を新設
1991	鹿児島県出水市に九州工場を新設
1996	米国にTCAの工場を新設
1997	「QS9000/ISO9001」の認証を取得
1998	技術本館を新設 インドネシアに現地法人PTNを設立
1999	名古屋証券取引所第二部に上場 愛知県春日井市に春日井工場を新設 ㈱ティーイーティーを設立 ISO14001を細谷工場が取得
2000	東京証券取引所第二部に上場 愛知県豊田市に幸海工場を新設 ハンガリーに現地法人TCEを設立 ISO14001を篠原工場、幸海工場が取得
2001	東京証券取引所・名古屋証券取引所第一部に上場 韓国に現地法人TCKを設立 TLSを設立
2002	TTSを設立 TCAと米国Federal-Mogul Corporationが合併会社TFGGを設立 中国のすべり軸受メーカー「煙台春生滑動軸承有限公司」を買収 ISO14001を本社工場が取得 中国に現地法人TCYを設立
2003	タイに現地法人TCTを設立
2004	岐阜県土岐市に物流・梱包会社TPCを設立

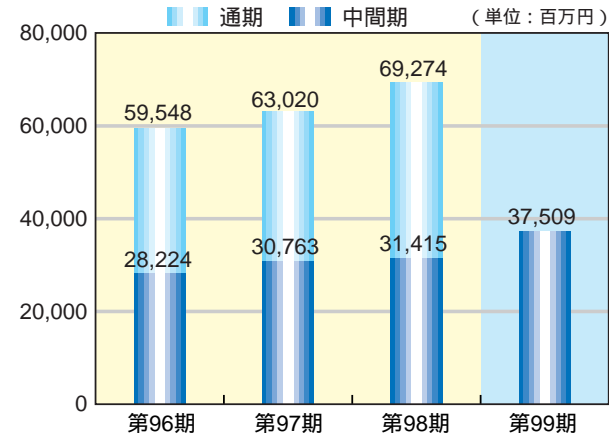


60周年シンボルマーク

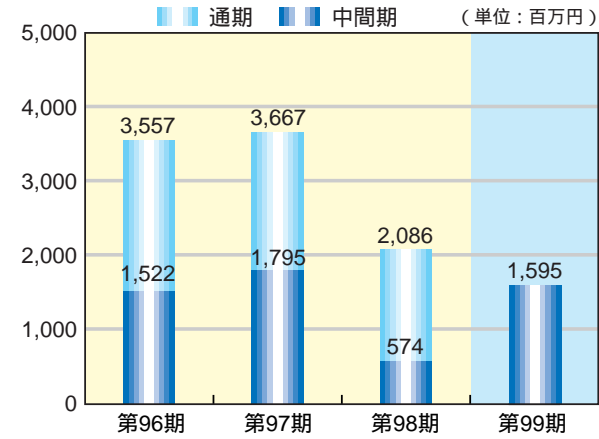
業績ハイライト

■ 連結

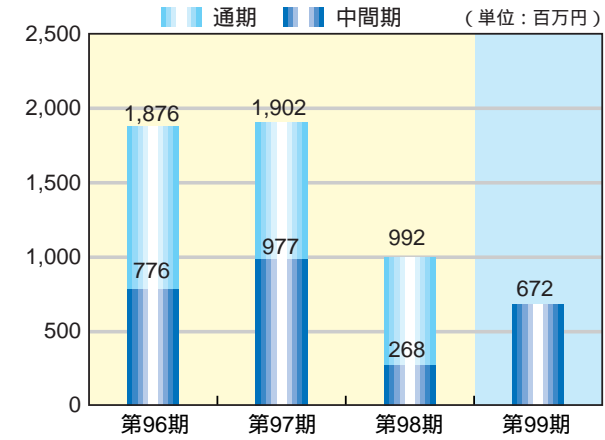
売上高



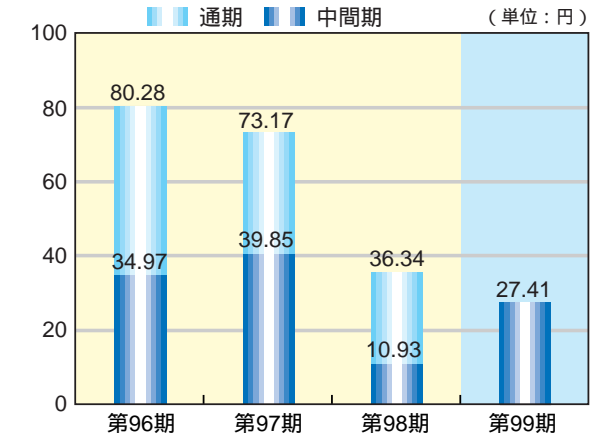
経常利益



当期純利益

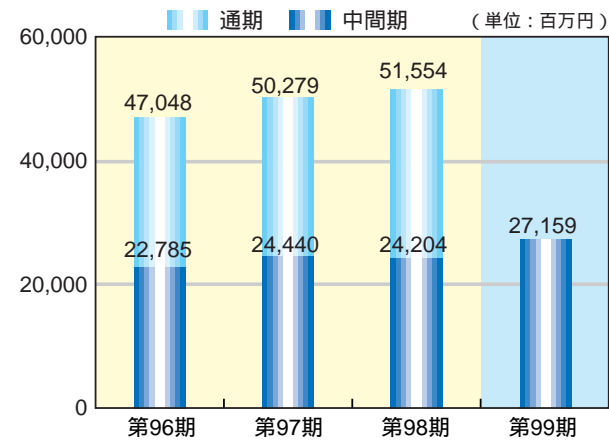


1株当たり当期純利益

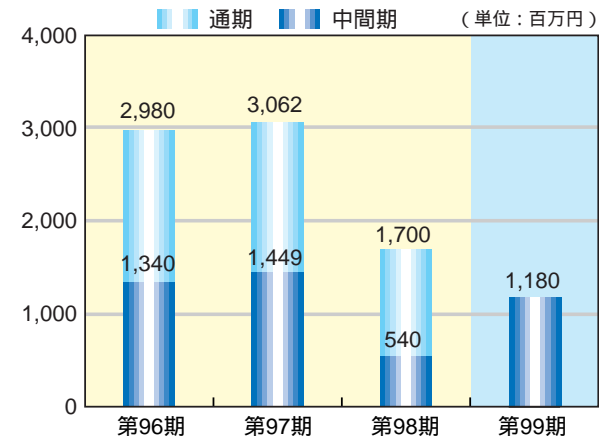


■ 単独

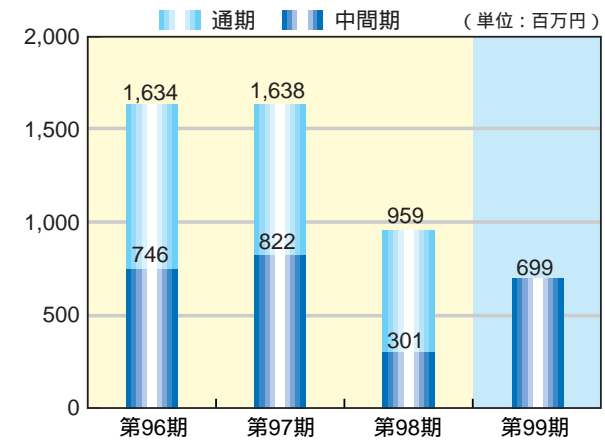
売上高



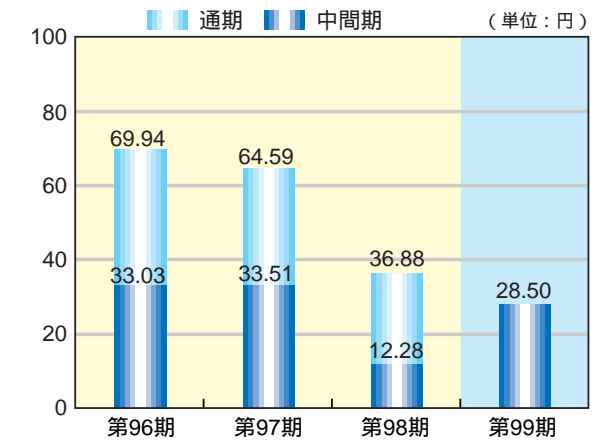
経常利益



当期純利益



1株当たり当期純利益



連結決算の概要

■ 連結貸借対照表

単位：百万円（百万円未満切捨て）

資産の部		
科 目	当中間期 H16.9.30現在	前 期 H16.3.31現在
流動資産	26,757	27,221
現金預金	4,530	5,240
受取手形及び売掛金	14,806	14,827
有価証券	854	1,367
たな卸資産	4,528	3,699
その他	2,036	2,086
固定資産	36,911	35,966
有形固定資産	30,265	29,395
無形固定資産	671	708
投資その他の資産	5,973	5,862
合 計	63,668	63,187

■ 連結損益計算書

単位：百万円（百万円未満切捨て）

科 目	当中間期 H16.4.1から H16.9.30まで	前中間期 H15.4.1から H15.9.30まで
売上高	37,509	31,415
売上原価	32,132	27,133
販売費及び一般管理費	4,001	3,790
営業利益	1,375	491
営業外収益	323	225
営業外費用	103	142
経常利益	1,595	574
特別利益	1	1
特別損失	147	3
税金等調整前中間純利益	1,449	572
法人税、住民税及び事業税	684	302
法人税等調整額	12	26
少数株主利益	79	28
中間純利益	672	268

単独決算の概要

■ 貸借対照表

単位：百万円（百万円未満切捨て）

資産の部		
科 目	当中間期 H16.9.30現在	前 期 H16.3.31現在
流動資産	18,657	19,481
現金預金	2,174	2,943
受取手形及び売掛金	10,483	10,787
有価証券	854	1,362
たな卸資産	2,034	1,732
その他	3,109	2,654
固定資産	34,317	32,690
有形固定資産	22,179	21,896
建物	4,225	4,314
機械装置	9,881	9,839
土地	6,072	6,106
その他	1,999	1,635
無形固定資産	146	146
投資その他の資産	11,992	10,647
投資有価証券	3,609	3,699
子会社株式・出資金	6,214	5,294
その他	2,168	1,653
合 計	52,975	52,171

■ 損益計算書

単位：百万円（百万円未満切捨て）

科 目	当中間期 H16.4.1から H16.9.30まで	前中間期 H15.4.1から H15.9.30まで
売上高	27,159	24,204
売上原価	23,341	21,124
販売費及び一般管理費	2,960	2,826
営業利益	857	253
営業外収益	421	379
営業外費用	98	93
経常利益	1,180	540
特別利益	1	1
特別損失	77	2
税引前中間純利益	1,103	539
法人税、住民税及び事業税	393	123
法人税等調整額	11	114
中間純利益	699	301
前期繰越利益	420	419
中間未処分利益	1,120	721

負債の部		
科 目	当中間期 H16.9.30現在	前 期 H16.3.31現在
流動負債	10,658	10,218
支払手形及び買掛金	6,124	6,058
未払費用	1,276	850
その他	2,658	2,618
固定負債	598	690
社債	8,231	8,372
退職給付引当金	5,000	5,000
その他	3,120	3,271
負債計	110	101
負債計	18,889	18,590
資本の部		
資本金	5,726	5,726
資本剰余金	6,324	6,324
利益剰余金	22,053	21,603
評価差額金	322	294
自己株式	340	368
資本計	34,085	33,580
合 計	52,975	52,171

中間配当金について

平成16年10月29日開催の取締役会において、平成16年9月30日の最終の株主名簿（実質株主名簿を含む）に記載または記録された株主または登録質権者に対して行う中間配当につき、次のとおり決議しました。

1. 中間配当金 1株につき8円
2. 支払請求権の効力発生日 平成16年11月26日
および支払開始日

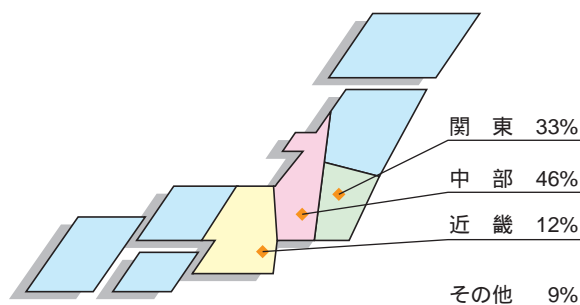
株式の概況 (平成16年9月30日現在)

会社が発行する株式の総数 48,400,000株
 発行済株式総数 24,931,000株
 株主数 5,430名
 大株主 (上位10名)

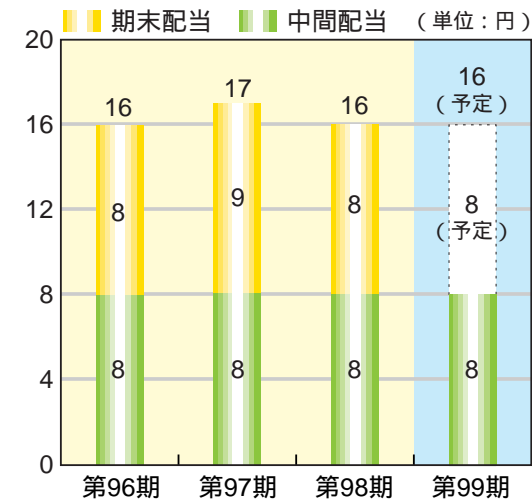
株主名	持株数(千株)
トヨタ自動車株式会社	9,676
株式会社豊田自動織機	1,427
豊田通商株式会社	1,071
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	633
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	438
大豊工業従業員持株会	417
野々山 秀夫	305
柴田 幸子	256
資産管理サービス信託銀行株式会社(年金信託口)	243
多田 勝美	200

(注) 当社は自己株式353千株(ストックオプション制度に基づく自己株式350千株を含む)を保有しておりますが、当該株式には議決権がないため上記の大株主から除いております。

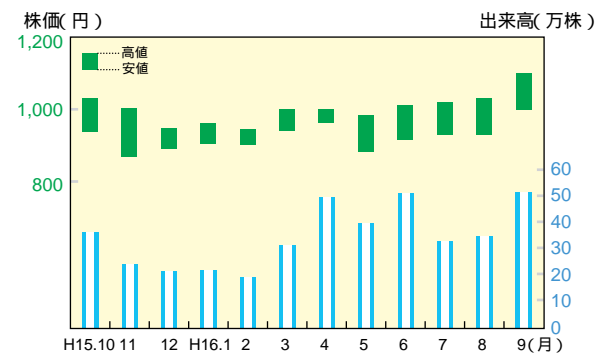
株主の地域別分布



1株当たり年間配当金



株価チャート (月足)



会社の概況 (平成16年9月30日現在)

■ 関連会社

日本メタルガスケット株式会社
 株式会社内藤
 ヤマテ工業株式会社
 日本ガスケット株式会社
 ティーエフ グローバル ガスケット有限会社
 タイホウ タイランド株式会社

■ 役員

取締役社長	高橋 清	八孝
専務取締役	福田 弘	義孝
専務取締役	河合 藤	孝
常務取締役	近藤 木	武紀
常務取締役	村野 利	則幸
常務取締役	天野 嘉	和生
取締役(常務待遇)	能瀬 和	敏則
取締役	齋藤 秀	夫
取締役	野々山 喜	敏
取締役	熊田 和	則一
取締役	柴田 義	謙隆
取締役	野村 謙	彦
取締役	山崎 藤	満
取締役	近末 田	進
常勤監査役	末藤 加	博
常勤監査役	篠田 藤	博
監査役	加藤 橋	岩
監査役	伊藤 藤	英成

■ 会社概要

創業 昭和19年1月
 資本金 57億2千6百万円
 従業員数 1,446名
 本社所在地 〒471-8502 愛知県豊田市緑ヶ丘3-65
 TEL (0565) 28-2225 (代表)
 事業内容 軸受製品、ダイカスト製品、ガスケット製品、組付製品他、精密金型
 上記製品の製造および販売

■ 事業所および営業所

本社/本社工場	(愛知県豊田市)
細谷工場	(愛知県豊田市)
篠原工場	(愛知県豊田市)
九州工場	(鹿児島県出水市)
春日井工場	(愛知県春日井市)
幸海工場	(愛知県豊田市)
岡崎工場	(愛知県岡崎市)
東京営業所	(東京都中央区)
大阪営業所	(大阪府大阪市淀川区)
静岡営業所	(静岡県掛川市)
九州営業所	(鹿児島県出水市)
松本営業所	(長野県松本市)
デュッセルドルフ事務所	(ドイツ)

■ 子会社

大豊精機株式会社
 株式会社ティーイーティー
 株式会社タイハウライフサービス
 株式会社タイハウテクノサービス
 株式会社タイハウパーツセンター
 タイホウ コーポレーション オブ アメリカ
 タイホウ ヌサンタラ株式会社
 タイホウ コーポレーション オブ ヨーロッパ有限会社
 韓国大豊株式会社
 大豊工業(煙台)有限公司